

令和 3 年 1 2 月 議 会 定 例 会 議 案

市 長 提 案 理 由 説 明 要 旨

(追 加)

(令 和 3 年 12 月 13 日 提 出)

新 潟 市

本日提案いたしました議案の概要につきまして、説明を申し上げます。

議案第 125 号及び第 126 号は、一般会計及び下水道事業会計の補正予算です。

このたびの補正は、現在、国会で審議中の国の補正予算に対応した関連予算を計上するほか、社会経済活動の再興に向け、きめ細かな経済対策を行っていくため、本市独自の経済対策として必要な事業をまとめ、追加提案するものです。

主な内容について申し上げます。

まず、国の補正予算に関連するものとして、

新型コロナウイルスワクチンの 3 回目の接種体制の確保に向けた経費のほか、住民税非課税世帯への 10 万円の給付、子育て世帯への臨時特別給付に必要な事業費を補正します。

また、新潟駅周辺整備事業のほか、道路橋りょう、公園、学校施設の整備や改修など新年度に予定していた建設事業の前倒しを実施します。

次に、本市独自の経済対策として、

産業分野では、ビジネス環境の変化に対応するため企業が取り組む新事業展開や事業再構築に対し、補助金や新たな制度融資を通じて支援するほか、プレミアム商品券の発行や商店街のにぎわい創出に向けた取り組みを支援します。

加えて、昨年実施した「にいがたを贈ろう 農水産物産地直送支援事業」を拡充し、さらなる消費拡大や需要喚起を図るほか、スマート農業に向けた設備投資や、農地集積に取り組む農業者の経営支援を進めます。

観光分野では、「佐渡金銀山」の世界遺産登録への国内推薦を見据え、首都圏などからの誘客に向け、佐渡市やJR東日本との連携事業を新規で始めるほか、ポストコロナを見据え、MICE（マイス）や新しい観光スタイルを取り入れた旅行商品の造成を通じて交流人口の拡大を進めていきます。

交通分野では、バスやタクシー利用者への支援を通じて、利用者が減少している公共交通の維持確保を図ります。

このほか、公共施設の感染症対策や道路・公園、学校などの修繕工事を進めていくほか、健幸すまいリフォーム助成事業を増額補正します。

以上が追加提案する経済対策の主な内容となりますが、補正予算の所要財源と今年度の財源状況を踏まえ、財政調整基金に25億円を積み立てます。

以上、提案いたしました議案について、説明申し上げます。

よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。